

認定NPO法人 絆

2024年7・8・9月

第188号

30th anniversary

祭

東浦町社会福祉協議会 会長

題字 恒川渉 さん

絆まつり 5年ぶりに開催！

「30年の軌跡と絆まるごと体験！」

【日時】9月7日(土) 11:00~14:00 【場所】たすけあいセンター 絆

★ラソプラザのモーニングや人気のメニューを食べくらべ

☆グリーン・ラソの『音♪カフェ』体験・『夜カフェ』メニュー(生ビールあり)

★ディサービスのカジノ体験・さくさくのかき氷屋さん 他



【グリーン・ラソ】 寺子屋ラン <小学生対象の企画>

8月7日(水)・21日(水) 9:30~11:30

参加費無料

《持ち物》 筆記用具・宿題など勉強用具 ※申し込みなしで、誰でも参加OK！



8月28日(水) 10:00~11:30 日本福祉大学学生企画 要予約 【参加費】100円

お菓子作りやゲームと一緒にしよう！ 【申込み】先着12名 絆まで



想いをつなげる

代表理事 山崎紀恵子

今からちょうど20年前、東浦町の文化センターで、ご縁のあったチェンバロ奏者 福田直樹さんのコンサートと10年の歩みを振り返るイベントを行いました。その10年後の20周年には、あいち健康プラザで、「夢のみずうみ村ディサービス」代表 藤原茂さんの「自己選択・自己決定方式のディサービス」と「生きる支援」のお話を伺いました。それから絆は、自己選択・自己決定方式のディサービスに切り替えるとともに、絆全体を見直し「その人らしく生きる支援を、これまで以上に大事にしたい」と思うようになりました。

その20周年では「こんな絆でありたい宣言」と称し、「10年後には絆の会員さんだけでなく、地域の方にも気軽に立ち寄っていただける多機能の2号館を建設する！」という目標を掲げました。立派な2号館はできませんでしたが、叶えたい夢は、地域で展開することになった「2か所の常設居場所」で、ほとんど叶えることができました。これも会員として支えてくださる皆さんはじめ、ボランティアさん、他事業所や社協のスタッフさん、行政の皆さん等、地域の方々のご支援あってのおかげと、心から感謝しています。

さて、この5月からスタートした地域の縁側ラソープラザの「おむすび^{プラス}」は、召し上がっていただけたでしょうか？「おにぎりが食べたい」というお声から、地域の皆さんと一緒に考えた「おにぎりのモーニング」は、温かいおにぎり2個と味噌汁・漬物・選べる一品がついて400円。午後3時まで食べられます。

メニュー名「おむすび+」には「人と人をむすびたい」というみんなの願いが込められています。

今年初めての夏日、ディサービスやさくさくの利用者さんを中心に「30」の人文字を作り、町内の写真家 夏目勝さんのドローンで撮影していただきました。はみ出したり、へこんだり、動いたり……そのごちゃまぜのおかげで、より趣のある素敵なお文字になりました。

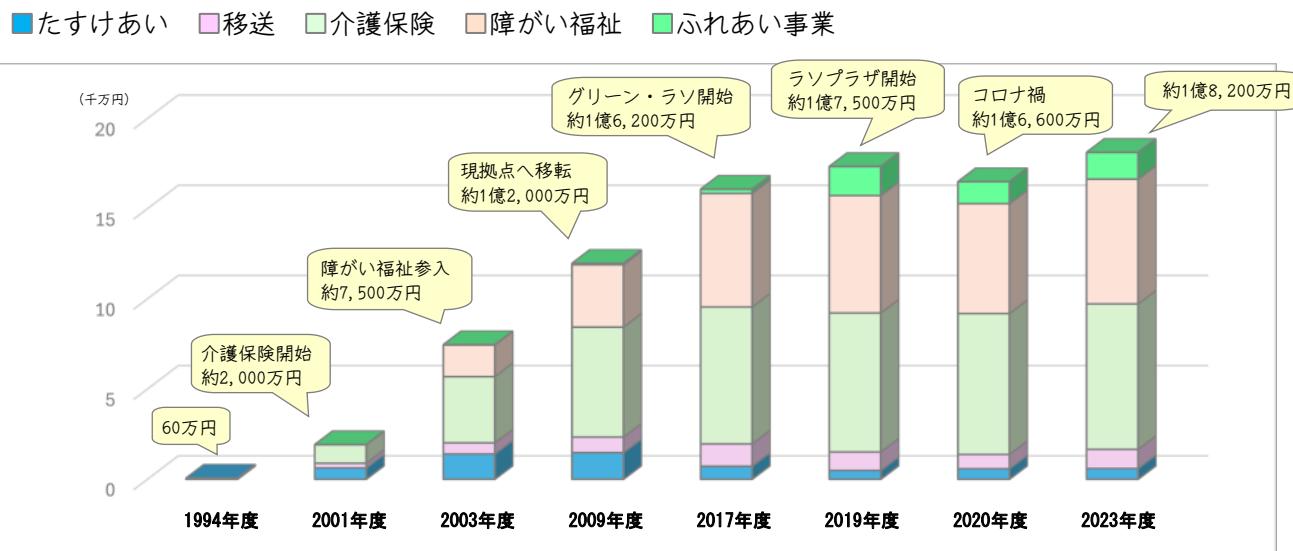
30周年は、これまでのよう大きなイベントはできませんでしたが、新たなメニューを考え、絆らしい記念撮影をし、ご支援いただく皆さんから、たくさんの温かいメッセージや励ましをいただくことができました。これからも「みんなを支え、みんなに支えられる絆」を楽しみながら、「困った時はおたがいさま」の心を未来につなげていきたいと思います。今後とも、ご支援ご協力賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



数値で見る30年

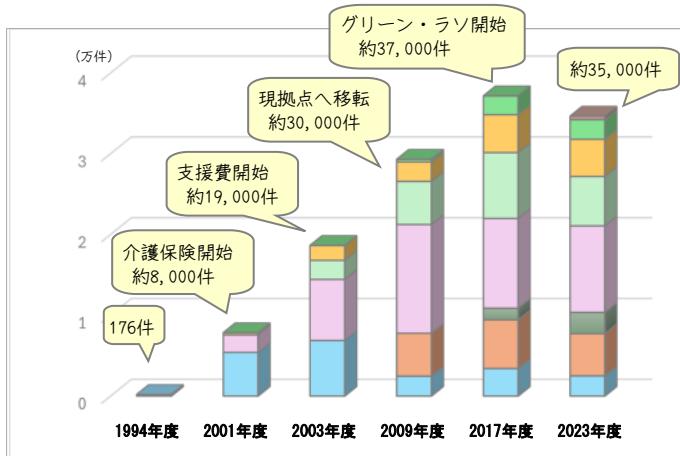


① 事業収益の推移



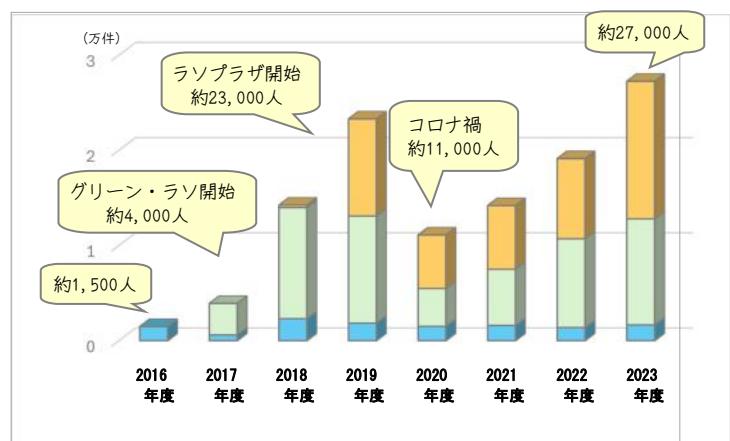
② 活動件数の推移

■たすけあい ■移送 ■介護保険 ■障がい福祉 ■通所介護 ■委託事業 ■訪問介護 ■生活介護 ■相談事業

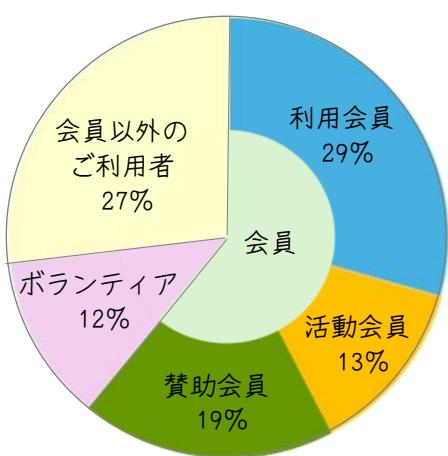


③ ふれあい事業の参加人数

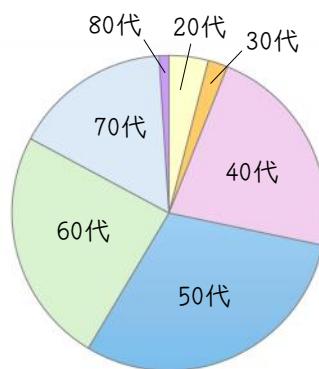
■講座・風喫茶 ■グリーン・ラソ ■ラソプラザ



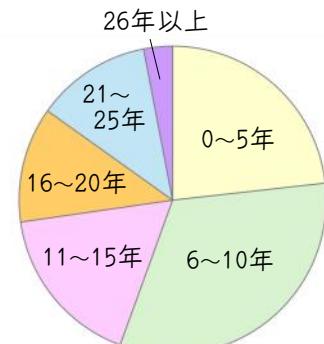
④ 絆の今を支える方々 (2024年4月現在)



④-1 活動者の年齢構成



④-2 活動者の勤続年数



困った時はおたがいさまの心で……
出会いと つながりづくりで30年
たくさんの人々に支えられて30年

ここが絆の現在地

① 【屋敷時代】 1994年7月～ 1997年12月

バザー品の手作り・仲間づくり



「東浦くらしのたすけあい絆」誕生

鉛筆、特技、お菓子、ばーさま、子ども…… 全て持ち寄り、もちつもたれつ

② 【長屋時代】 1998年1月～ 2000年12月

誰でも利用できるデイホームスタート



賃しかったけど のんびり ゆったり 流れた時間

③ 【一軒家時代】 2001年1月～ 2009年3月

絆のさをり織り講座・365日配食サービス・ヘルパーステーション・デイサービスセンター



2001年8月 法人取得「NPO法人絆」誕生 ・ 制度事業に参入 ・ 新たな世界のはじまり

④ 【地域たすけあいセンター絆】 2009年4月～

ドローンでの記念撮影後の ごちゃまぜ全開！



～ 地域に開かれた助け合いの拠点となるように…… ～

◆ 生活介護 さくさく工房 絆 スタート



◆ 2014年 自己選択・自己決定のデイサービスに変更

やりたいことを選べる楽しさ



～ 地域の縁側 常設居場所 ～



地域の縁側 グリーン・ラゾ



地域の縁側 ラソプラザ

0～100歳 誰でも気軽に立ち寄れる場・利用できる場・知り合える場・活躍できる場

20周年の時に描いた「あしたの絆」

2014年

「こんな絆でありたい宣言」

事業

たすけあい
ヘルパーステーション
デイサービス
生活介護 (さくさく工房 絆)

風ハウス

風喫茶
各種講座
カラオケ

進化

風ハウス

ワンディシェフ付きの居場所
手作りの店、ミニギャラリー

絆2号館を建設するぞ～！！

居住スペース・緊急でも泊まれる部屋

交流ひろば（地域交流の拠点・フリースペース）

各種講座・オレンジカフェ（誰でも気軽に集えるカフェ・介護予防）

学童保育

子どもの居場所

認知症の方の居場所

カラオケ
音楽室

相談業務
まちの保健室

たくさんの人たちに支えられていることが
絆の自慢・絆の財産（人財）



たまご屋あさひの管ご夫妻 宿題塾のおやつの材料をご寄付



水野 正博さん 宿題塾のおやつのご寄付やボランティア



(株)豊田自動織機コンプレッサ班長会の皆さんとの毎年恒例の草取り&掃除デー。78名のご参加ありがとうございました！



2024年

「ここが絆の現在地」「ここからのあしたの絆」

常設の居場所 地域の縁側

2017年～ グリーン・ラン

- ◆ワンディシェフランチ
- ◆サロン・ド・ラン（介護予防）
- ◆交流ひろば（地域交流&フリースペース）
- ◆ミニコンサート
- ◆手作り品の店・縁側ラン市
- ◆囲碁・将棋・麻雀
- ◆寺子屋（子どもの居場所&学習支援）

10年後

2号館はできなかつたけれど
地域の中で
展開

2025年4月
スタート予定
一箱本棚
オーナー制度

新規事業
2021年スタート
相談支援センター

2025年増設予定

カラオケ・音楽室
入浴設備 増設

2019年～ ラソプラザ

- ◆ワンディシェフランチ
- ◆サロン de ショップ（介護予防）
- ◆各種講座（地域交流&フリースペース）
- ◆歌声喫茶
- ◆まちの小さな美術館・ラン市
- ◆まちの保健室
- ◆宿題塾（子どもの居場所&学習支援）

2030年建設予定

グループホーム
緊急お泊りスペース



宿題塾のボランティアさん



20組のワンディシェフさん



風喫茶のボランティアさん



居場所当番ボランティアさん



お茶会のボランティアさん

おめでとう すばらしい30年

元東浦町長 井村 徳光

町長として福祉行政に携わっていた30年前に、絆は設立されました。絆の活動をよく目にするようになったのは、私のところから少し西の字・新池下にあった知人の空き家で「デイホーム 絆の家」の活動を始めた頃です。NPO法人を取得され、熱意に溢っていました。介護保険法による訪問・通所事業を開始し、「365日配食サービス」事業に意欲的に取り組まれ、それからの活動は、まさに目をみはるものでした。日本人は、今まで考えられないほどの長生きになりましたが、核家族社会にもなりました。おじいちゃん・おばあちゃんを家族だけでは支えられなくなり、安易に「老人ホームに入つてちょうどい」の道を選ぼうとします。しかし、体が不自由になつても、医者通いをしなければならなくなつても、長年住み慣れた我が家で暮らしてこそ、喜びであり生きがいあります。

『絆』の30年の活動は、社会の変化をすばやく受け止め、様々な活動を地道に繰り広げられてこられました。まさに、【地域の縁側】をつくってこられました。よくやられたと感銘のいたりです。お年寄りの暮らしには、このきめ細やかな「縁側」の支えが必要だと、まもなく90歳になる私には身に沁みて感じます。

手助けのニーズは刻々変わってくると思いますが、今まで築いてこられた道をさらにさらに広げ、進んでください。『絆』は町の宝物です。『絆』に携わる皆さん、ありがとうございます。これからも頑張ってください。

原点を守りながら日々進化に期待

前東浦町長 神谷 明彦

30周年おめでとうございます。これまで、絆は町内唯一の福祉系NPOとして、「困ったときはお互いさま」の心で地域の人同士のふれあいや助け合いの場面を創造してきました。ふくしの仕事が敬遠される中で、絆のスタッフは長く務められている方が多いと聞きます。それぞれの皆さん自分が自分に役割がある事を楽しんでいらっしゃるのではないでしょうか。高齢になって、スタッフでありながらもお互いさままで利用者さんにもなっている人がいるそうです。

「地域の縁側 グリーン・ラソ」には私もお世話になっています。麻雀やボードゲーム、体操もできる、講座もあるしコンサートもある、定期的に居酒屋「夜カフェ」や「フォーク酒場」もやっている、まさに地域に開かれた縁側です。0~100歳の常設居場所のパイロットプランとして、自由な発想で運営されています。昼に行くと誰でも600円でワンディシェフの日替わりランチを食べられます。以来、私もランチの常連です。

石浜団地のアイプラザに2号店の「ラソプラザ」もオープンしました。こちらも、「はなきんランチ」をはじめ、子どもたちが運営する「キッズ亭」、「まちの小さな美術館」や「まちの保健室」、子どもの居場所「宿題塾」など、誰もが気軽に集えて参加できる場として日々進化しています。これからも、まるでおもちゃ箱をひっくり返したような楽しいアイディアで、地域のふくしを創造し続けてほしいと心から応援しています。

たゆまない努力の賜物としての30年の足跡

東浦町社会福祉協議会 会長 恒川 渉

絆さんが東浦町に誕生して、30年を迎えたことに敬意を表するとともにお祝いの言葉を申し上げます。

これまでの道のりは超高齢化社会に向かっていく中で、新たな挑戦の連続であったのではないでしょうか。初めの一歩として「東浦くらしのたすけあい絆」の看板を掲げて事務所を開設されたのが平成6年。その後、介護保険法の指定を受け訪問介護事業に取り組まれ、また障がい者支援制度の指定を受け、身体・知的・精神障がい者への居宅介護事業に取り組み、更に障がい者自立支援法の指定を受け生活介護事業「さくさく工房 絆」をつくり、町内授産所の作品販売を行う「東浦セルフセンター」をスタートされました。その後も次から次へ新しい事業に取り組まれました。このように東浦の地に根を張り、地域の課題に真摯に取り組んでみえます。改めて頭の下がる思いであります。

先日、絆さんの「地域の縁側 グリーン・ラソ」でまかないシェフランチをいただく機会があり、妻と一緒に豚骨ラーメンのライス付きをおいしくいただきました。あつたかいスープは、人と人をつなぐ心の温もりを感じさせてくれるものでした。

社会福祉協議会は、今後も助け合いの輪を広げていただいている「絆」さんにエールを送るとともに、東浦の地域福祉向上のため共に歩みを進めていきたいと思います。

設立30周年おめでとうございます

認定NPO法人 ゆいの会 理事 松下 典子

「誰もが自分らしく暮らせる地域を」という住民の想いから始まった絆の活動。目の前の課題に一つ一つ丁寧に向き合い、ないものは創り出しながら、東浦町になくてはならない会として発展してこられました。そして、その活動を通して、誰もが持っている「おたがいさまの心」を引き出し、住民主体のまちづくりに大きく貢献されています。

地域社会は年ごとに多様化、複雑化し、人ととのつながりが希薄となっています。そのような中で、設立当初の想いを大切にしながら、現場の難題に地道に向き合って、新たなつながり、居場所にチャレンジし続けてきた歩みは、地域で活動する仲間に元気を与えています。また、行政はじめ、社協、民間事業所など地域資源との協働で行った様々な取り組みは、まさに市民社会を築く新しい仕組みとして、住民の自治力を高めていると思います。

これからは、地域で暮らす誰もが身近な公共を担う時代です。そしてできる仕事は無限にあります。絆には、その橋渡しとなる存在として、さらに開拓、進化されることを願っています。

明るい笑顔に感謝

デイサービス 利用者 今永 美智子

初めて絆に来たのは、令和2年の七夕の日でした。送迎車を降りると、のどかな田園風景の中に絆は在りました。当時は、コロナ禍のピーク時で、不安な私を優しく迎えてくださいました。あれから4年余り、絆にも慣れました。絆のを目指すものも肌で感じています。例えば、朝の会でまず「今日は何月何日ですか」との問い合わせで、今日は二度と戻れない大切な日なのだと気付かされます。今日を悔いなく過ごす為に、一人一人が目当てを持って活動します。私は、歩行器が手離せないのですが、スタッフが付き添ってくださいます。

さて、この度絆が設立30周年の快挙を実現されました。10年ひと昔と申しますが、30年となれば更に気が遠くなる様な道のりです。困難なこともあったと想像されます。いかなる時も、「ノーマライゼーション」の理念のもとに、明るい笑顔で実践するスタッフの皆さんに心から感謝するばかりです。

30周年おめでとう

デイサービス 利用者 匿名希望

30周年おめでとうございます。一口に30年と言いますが、まだまだ思うように物が揃わなかつた時代、絆さんだからできる事業を続けて、この日を迎えるまでにどれ程のご苦労をされたことでしょう。

一つの物を皆で分け合う時代も、今は移り変わってきています。それでもその想いだけは守ってほしい、引き継いでほしい。この先も絆らしく、関係者、職員さんを大事にされ、それが利用者さんにも繋がっていく絆さんであってほしい。やりたいことを何でも相談できるデイサービスのしくみや、戦争を乗り越えた逞しい先輩方とのつながりを本当に嬉しく思います。

福祉の現場はいろいろ厳しいと思いますが、絆さんあっての利用者、家族です。地元東浦のあつたかい絆さんとして、皆さんを守ってください。今後とも今の暮らしを続けさせていただけますようにお願ひいたします。

絆、ありがとう

たすけあい絆 利用者 橋本 寿子

絆設立30周年おめでとうございます。

30年前、母が一人で人工透析に通うのが難しくなり、私はパートを辞めねばと悩む中、ある日ポストに一枚のビラが。「介護で仕事を辞めないで」と絆設立のお知らせでした。すぐ電話。来てくださったヘルパーさんたちの優しく手際の良いこと！母もすっかり安心。でも病院長からは最初やはり「自分の親でしょ！自分で面倒見なくちゃ！」と。絆の趣旨をよく話して理解していただきました。おかげで、私は仕事を辞めずにすみました。

あれから30年。絆の発展はすばらしく、他の町に住む友人から羨ましいと言われます。

今私は賛助会員から利用会員に。夫と共にお世話になっています。スタッフの方から「絆で働けて嬉しい」とか「やっと絆にたどりついた」とか伺うたび、絆ありがとうございますと拍手です。

活動の原点

サービス提供責任者 大木 久美子

絆ができて3ヶ月がたった頃、山崎さんから声をかけられ絆とのご縁が始まりました。それから30年、数えきれない多くの人の出会いがあり、本当にたくさんのこと教えてもらいました。私の活動の原点は、「人間として当たり前の生活がしたい」と長年暮らした施設を飛び出し、念願の一人暮らしを果たした、重度の障がいをもつ3人の出会いです。3人がそれぞれ独立し、暮らしの練習を重ねることになり、絆は365日、朝夕のヘルパーとして関わらせていただきました。大変なことも多かつたけれど、様々なことを一緒に乗り越え、三者三様の生き様を間近に見せてもらひながら過ごした日々は、ヘルパーとして人として本当に幸せだったと思います。これまで様々な活動を通して、たくさんの笑顔や「ありがとう」の言葉をいただきました。出会った全ての人たちに、そして絆と共に歩いてこられたことに感謝して、私も心から「ありがとう」を伝えたいと思います。

愛される居場所

生活介護 スタッフ 高野 則昭

私が申し上げるのもおこがましいのですが、人材も資金も何もない頃から始めて30年、よくぞここまで成長してきたものだと感慨深いものがあります。

定年後から「絆」に勤めてかれこれ12年、我ながらよく続いたものだと思うが、その主な理由は、ここが私を成長させてくれる居心地の良い場所だからです。職場の方を始め、利用者様など多くの方々との出会いが新鮮で、資格の取得、新たな趣味への挑戦など、頭や身体にとても良い刺激を与えてくれているからです。

最近「サードプレイス」という言葉をよく耳にします。家庭や学校・職場でもなく、とても居心地のよい第3の居場所ということだそうですが、正に「絆」はその先駆者と言えるのではないかでしょうか。これからも、誰からも愛される居場所として、次のステージに向けて成長していくことを願っています。私も好奇心を失わず、自分磨きを実践し、老害とならないよう、微力ながら貢献していきたいと思っています。

絆に会えてよかったです

事務局長 村瀬 文康

私が絆に片足を踏み入れたきっかけは、平成12年冬のことでした。当時の私は、就職活動に失敗し休憩中。そんな私に「NPO法人格を取得したいので手伝ってほしい」と声がかかりました。申請書類なんて当然作ったことはありませんでしたが、「何かおもしろそうだな」と思ったことを覚えています。その後、ご縁があり、絆の一員としてお手伝いすることになりました。

そんなお手伝い気分から、両足を据えるきっかけとなったのが、平成20年の事務所建設設計画です。50年の定期借地契約。50年という年月に、自分の次の世代への継承を強く意識し、絆の運営について考えるようになりました。

今ではどっぷり絆に浸かっていますが、最近よく思うのです。事業の数や形が変わっても、絆に関わる全ての方が必要とされ「何かおもしろそうだな」と感じられる絆でありたいと。これから10年後、20年後も私のように「絆に会えてよかったです」と言ってもらえる絆でありたいです。

事務局からのお知らせ

2024年度 通常総会を5月25日(土)に開催。65名の方にご参加いただき、全ての議事が承認されました。

第2部では、かさでらのまち食堂代表 宮本久美子さんの取り組みやまちづくりの想いをお話しいただきました。



活動実績(2024年3月～2024年5月)

	たすけあい (内 移送)	訪問介護	障がい福祉 居宅・移動支援等	通所介護	生活介護	相談支援	ごみ出し 支援	子育て ヘルパー	グリーン ラソ	ラソ プラザ
3月	514 (365)	799 (件)	504 (件)	366 (人)	207 (人)	40 (件)	175 (件)	17 (件)	979 (人)	1284 (人)
4月	555 (406)	786 (件)	476 (件)	389 (人)	212 (人)	58 (件)	198 (件)	31 (件)	1023 (人)	1332 (人)
5月	540 (372)	820 (件)	498 (件)	415 (人)	204 (人)	53 (件)	197 (件)	31 (件)	1027 (人)	1326 (人)

会員数 (2024年度) (6月26日現在)	利用会員	賛助会員	活動会員	合計
	237 (人)	140 (人)	100 (人)	477 (人)



編集後記

人には得手不得手があります。完璧な人なんていないし、完璧である必要もありません。できる人だと思っていた人が、不得手なことをほのめかしてくれた時、そんな一面もあるんだと親近感を感じ、こちらはほっとします。そしてその人の魅力が増すように思います。持ちつ持たれつ。周りの人と関わり合って、丸となればよいですね。 (石川)

絶妙なタイミングで巡り合う歌。そこにある「ことば」に、節目節目で支えられてきました。サンボマスターの『できっこないをやらなくちゃ』。「あきらめないでどんな時も君なら出来るんだ どんな事も 今世界にひとつだけの強い力をみたよ』何度も励まされた言葉をふと思い出し、数年ぶりに聴いてみたら、やっぱり勇気をもらいました。(森)

＜糸の事業＞

たすけあい事業	介護保険事業	地域ふれあい事業
たすけあい 糸 福祉有償運送	ヘルパーステーション 糸 デイサービスセンター 糸	さをり織り教室 風呂茶

障がい福祉事業	東浦町委託事業
ヘルパーステーション 糸 さくさく工房 糸(生活介護) 相談支援センター 糸	ゴミ出し支援(環境課) 子育て支援ヘルパー(児童課) 福祉拠点普及促進コーディネート(ふくし課)

地域の縁側 グリーン・ラソ	0562-84-7836	facebook	instagram
〒470-2102 愛知県知多郡東浦町緒川屋敷式区61-1			

地域の縁側 ラソプラザ	0562-22-2005	facebook	instagram
〒470-2103 愛知県知多郡東浦町石浜菰蓋1-143			

発行：認定NPO法人 糸

0562-83-7563



糸のHP

月曜日～金曜日 9:00～17:00

(お盆・年末年始を除く)

時間外 090-3930-3042



facebook

〒470-2102

愛知県知多郡東浦町緒川北赤坂35番地の1

FAX 0562-83-7518

e-mail info@kizuna.aichi.jp

https://tasukeai-kizuna.jp/



認定NPO法人 絆・居場所 スケジュール

2024年7月～9月号

地域の縁側 グリーン・ラン

月・火・水・木・金曜日 9:30～16:30 (土曜・日曜・祝日お休み)

夏期休暇のお知らせ 8月13日(火)～15日(木)

まかないシェフランチ 火・木曜 11:30～
600円

◆囲碁・将棋・麻雀
月曜 10:00～ 火曜 13:30～ (麻雀のみ14:00～)
金曜 12:00～

◆音楽の日！ 毎週 水曜 13:30～14:30

〔ギター・津軽三味線・東浦フィルハーモニーの
コンサート、懐かしのレコード鑑賞会〕

◆手づくりお楽しみ講座「かぎ針編み」

毎月 第4金曜 10:00～11:30

【◆のイベントに参加される方】

＜参加費＞ 100円(ドリンク付)

◆カラオケ

毎週 木曜
14:00～15:30

◆100歳体操

毎月 第1・3・5金曜
10:30～11:30

◆新聞ちぎり絵

毎月 第2金曜
10:00～11:30

毎月開催！ 第3土曜 17:30～20:30

夜カフェ(奇数月)



音♪カフェ(偶数月)

7月20日・9月21日

8月17日・10月19日

地域食堂 おがわっこ

毎月 第4土曜開催！ 11:30～13:30



縁側ラン市(フリマ) Bee eテラスにて無人販売

月曜～金曜日 9:30～16:30

地域の縁側 ラソフラザ

火・水・木・金曜日 9:30～17:30 (土曜・日曜・月曜・祝日お休み)

夏期休暇のお知らせ 8月13日(火)～15日(木)

ひきたてコーヒー・各種ドリンク 1杯200円

ビール・日本酒(熱燗OK!) 1杯350円

モーニング 9:30～15:00

※金曜のみ 9:30～11:00

【パン+】火曜～金曜日

パン・ドリンク・選べる2品 400円

【おむすび+】火曜・水曜・木曜日 限定

おにぎり2個・お味噌汁・選べる1品 400円

金曜日だけの はなきんランチ

毎週 金曜 11:30～

ランチ 600円／食後のドリンク 100円

◆歌声喫茶

毎週 火曜
14:00～15:00

◆オカリナ演奏

偶数月 第2木曜
14:00～15:00

健康体操

第3金曜・第4水曜
13:30～14:30

◆<参加費> 1品ご注文ください

200円+1品ご注文ください

笑ん道場 己書幸座

第2水曜 14:00～15:30

◆<参加費> 500円 ワンドリンク付

議員とおしゃべりカフェ

第3水曜

14:00～15:30

宿題塾(無料)

火曜～金曜 15:30～17:30

まちの保健室(無料)

第2木曜 13:30～14:30

ラン市 開催

毎月第3木曜

小雨決行

7月18日・8月休み・9月19日 10:00～11:30

まちの小さな美術館

【7月】杉浦義治 なつかしの武豊線 【8月】橋本征枝 水墨画展 【9月】竹内伸夫 絵画展

風ハウス

都合により変更する場合もあります。時間や費用など詳しい内容は、お問い合わせください。

【風喫茶】 每月第3金曜日 7月19日・8月休み・9月20日・10月18日 12:30～15:30

【お茶を楽しむ会】水曜日(月1回) 7月31日・8月休み・9月18日・10月23日 13:00～15:00

【にこにこヨガ】 <7月>1・22 <8月>5・19 <9月> 9・30 <10月>7・21 14:45～15:45

あんきにきて家 【さとり織り教室】火曜・木曜、土曜日(月1回) 10:00～15:00

【土曜日】 7月13日・8月10日・9月14日・10月12日 【お休み】 8月13日(火)・8月15日(木)